

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030410809

病院施設番号： 030410

臨床研修病院の名称： 名古屋大学医学部附属病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	名古屋大学医学部附属病院初期臨床研修基本プログラム			
2. 研修プログラムの特色	本プログラムは当院のプログラムの基本となるもので、全人的医療を提供するための基本的臨床能力を身につけるために、いくつかの特色を有している。 ①総合内科診療、家庭医療、高齢者医療、救急医療（救急外来、ICU）及び麻酔科診療など総合診療能力の養成に主眼をおいている。 ②卒後臨床研修・キャリア形成支援センターが研修プログラム、研修医評価、指導医評価など、ローテート研修を一元的に管理している。 ③研修医の将来の進路や志向性に応じて多様な選択ができるように柔軟性が持たせてある。 ④医療安全管理、医療倫理、医師法・薬機法などの医療の社会的側面なども重要な研修対象と位置づけている。			
3. 臨床研修の目標の概要	全人的診療ができるようになるため、基本的臨床能力を身につけ、プライマリケアに対応できることが目標である。 ①態度（患者の社会的・心理的側面への配慮、他の医療メンバーとの協調、生涯にわたる自己学習の習慣など） ②知識（頻度の高い症状、緊急を要する疾病や外傷への対処、慢性疾患患者や高齢患者の総合的な管理計画の立案など） ③技能（頻度の高い症状、緊急を要する疾病や外傷への対処、患者・家族との望ましい人間関係の確立、診療録などの医療記録の適切な作成など）			
4. 研修期間	（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目	内科	名古屋大学医学部附属病院	24 週	週
	救急部門	名古屋大学医学部附属病院	4 週	

・分野	地域医療	032026	みなと医療生活協同組合		
		032030	みなと診療所		
			南医療生協		
			かなめ病院		
		033569	愛知県医療療育総合センター中央病院		
		034718	医療法人 愛生館		
			小林記念病院		
		034721	亀井内科・呼吸器科	4 週	一般外来 2 週
		030783	岩手県立釜石病院		在宅診療 1 週
		030784	岩手県立宮古病院		
		030941	愛知県厚生農業協同組合連合会		
	外科		知多厚生病院		
		032815	愛知県厚生農業協同組合連合会		
			知多厚生病院附属篠島診療所		
		056305	日間賀島診療所		
		191230	山本医院		
		2111501348	阿木診療所		
		030410	名古屋大学医学部附属病院	8 週	週
		040043	国家公務員共済組合連合会東海病院		
	小児科	030410	名古屋大学医学部附属病院	4 週	週
		030399	独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院		
		030405	名古屋掖済会病院		
		030406	独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院		
		030408	名古屋記念病院		
		030426	春日井市民病院		
		030432	愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院		
		産婦人科	名古屋大学医学部附属病院	4 週	
		精神科	名古屋大学医学部附属病院	4 週	
		一般外来	名古屋大学医学部附属病院	4 週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030410	名古屋大学医学部附属病院	12 週	
				週	
				週	
				週	

選択 科目	その他	030410	名古屋大学医学部附属 病院		
		030363	岐阜県立多治見病院		
		030831	社会医療法人宏潤会 大同病院		
		030387	中東遠総合医療センタ ー		
		030399	独立行政法人労働者健康安全機 構 中部労災病院		
		030402	日本赤十字社愛知医療セ ンター名古屋第二病院		
		030405	名古屋掖済会病院		
		030406	独立行政法人地域医療機能推進 機構 中京病院		
		030408	名古屋記念病院		
		030426	春日井市民病院		
		030432	愛知県厚生農業協同組合連合 会豊田厚生病院		
		033569	愛知県医療療育総合セ ンター中央病院		
		040043	国家公務員共済組合連 合会東海病院		
		076918	だいどうクリニック		
		032051	愛知県赤十字血液セン ター		
		034717	財団法人愛知健康増進 財団		
				週	36 週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 86 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、
残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 80 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・総合診療科、地域医療研修
※ 地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

- ・救急医療研修については、4 週間の救急科・集中治療部研修及び 2 年間を通して週 1 回程度の救急外来研修を実施する。
- ・臨床病理検討会（CPC）を開催している病院：名古屋大学医学部附属病院
- ・小児科研修については、1 年次に協力病院で行うことも可能である。ただし、1 年次に協力病院で小児科研修を行う場合は、麻酔科研修（12 週間）を事前に修了していることとする。
- ・上記必修研修期間以外は研修医の希望に応じた分野で研修を行う。また、選択可能な分野は次の通り。
総合診療科、老年内科、血液内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、神経内科、
消化器外科（消化器外科 1 を選択した場合は東海病院も選択可）、血管外科、移植外科、乳腺・内分泌外科、麻酔科、小
児科（中部労災病院、名古屋掖済会病院、中京病院、名古屋記念病院、春日井市民病院、豊田厚生病院も選択可）、救急
科・集中治療部（名古屋第二赤十字病院、名古屋掖済会病院、中東遠総合医療センター、大同病院も選択可）、産科婦人
科（名古屋掖済会病院、中部労災病院、春日井市民病院、岐阜県立多治見病院も選択可）、精神科、整形外科（東海病院
も選択可）、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、放射線科、脳神経外科、心臓外科、呼吸器外科、形成外科、小
児外科、リハビリテーション科、病理部・検査部・輸血部、化学療法部、中央感染制御部、患者安全推進部、医学研究
分野、卒後臨床研修・キャリア形成支援センター
- ・保健・医療行政研修（愛知県赤十字血液センター：032051、愛知健康増進財団：034717）は 2 年間を通して月 1 回程度
行う。
- ・必要に応じて、県や国が求める公的な公衆衛生事業に協力する。
- ・初期研修に引き続き、後期研修を行うことは可能である。

[illegible]

臨床研修病院の名称:名古屋大学医学部附属病院

臨床研修病院群名:

プログラム番号 030410809

(No. 1)

[illegible]

[illegible]

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。